

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公開番号】特開2005-319741(P2005-319741A)
 【公開日】平成17年11月17日(2005.11.17)
 【年通号数】公開・登録公報2005-045
 【出願番号】特願2004-141124(P2004-141124)
 【国際特許分類】

B 4 2 D 15/02 (2006.01)

【F I】

B 4 2 D 15/02 5 0 1 Z

B 4 2 D 15/02 5 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月17日(2005.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

図(4)に示すようにパッケージは本体部分(A)と本体保護部分(B)から成り、本体と本体保護部分にはミシン目(s)が設けられている。本体保護部分(B)の表面(t)は郵送時の宛名面となり、裏面(u)はメッセージ面やPR面として利用できる。本体保護部分(B)は配達後にミシン目(s)から切り離すことができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

これによって通常、郵送時だけに利用される本体の保護部分を宛名面やメッセージ面として有効に活用でき、見おえた後は置いたり、壁掛け用ホール(v)を使って壁にかけたりして飾り物にもなるので、卓上カレンダーや写真スタンドとして利用したり、ダイレクトメールなどのようにすぐに廃棄されたり、仕舞いこまれることが多いものを長期間、目にふれさせることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

(a). パッケージ内部本体

(b). パッケージ内部本体

(c). 巻き物

(d). 軸

(e). 軸

(f). つまみ

(g). つまみ

- (h) . パッケージ外部
- (i) . 保護用フィルム
- (j) . 保護用フィルム
- (k) . オブジェ
- (l) . オブジェ固定棒
- (m) . ズレ防止ストッパー
- (n) . ズレ防止ストッパー
- (o) . ズレ防止ストッパー
- (p) . ズレ防止ストッパー
- (q) . 空回り防止ストッパー
- (r) . 空回り防止ストッパー
- (s) . 切り取り用ミシン目
- (t) . 宛名面
- (u) . メッセージ面
- (v) . 壁掛け用ホール
- (A) . パッケージ本体部分
- (B) . パッケージ本体保護部分

【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

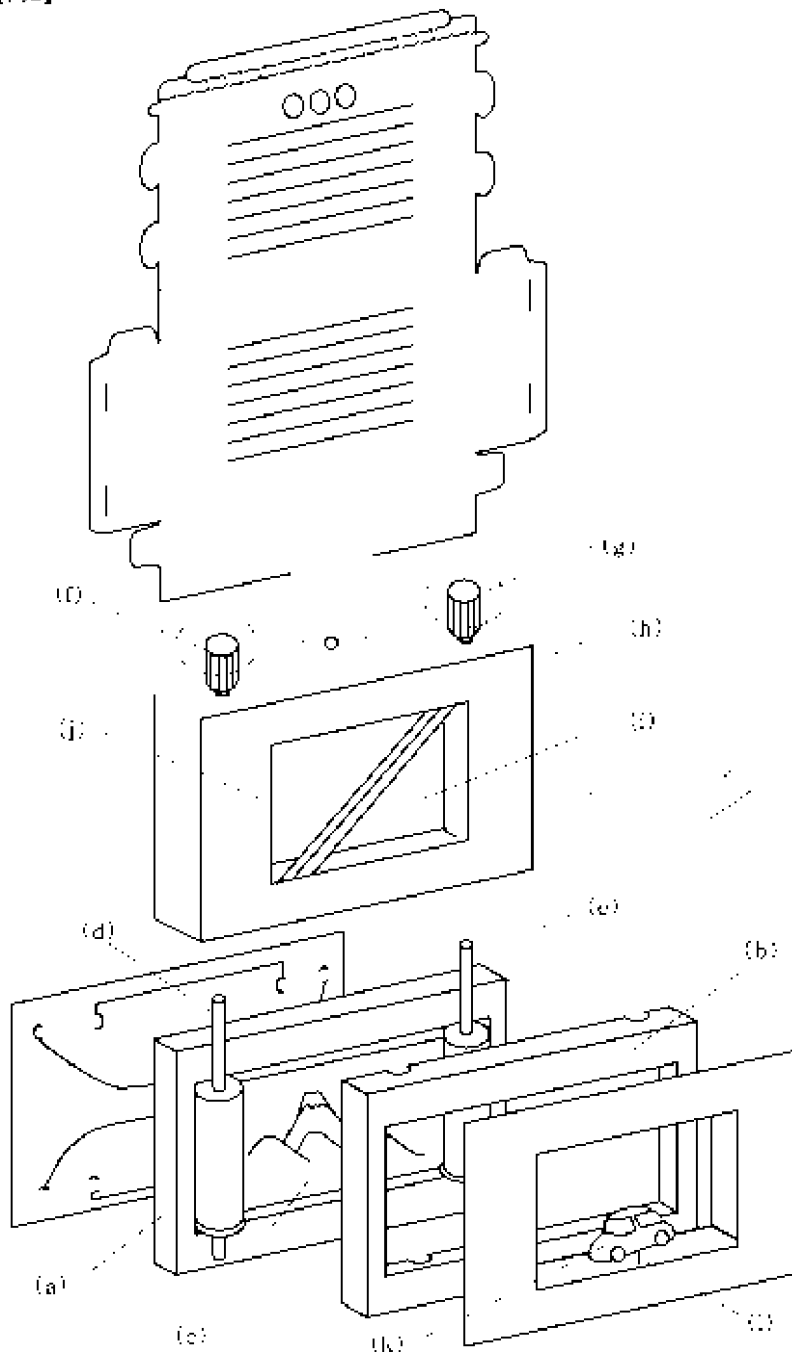
【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 2 】

【 図 2 】



【 手続 補正 5 】

【 補正 対象 書類 名 】 図 面

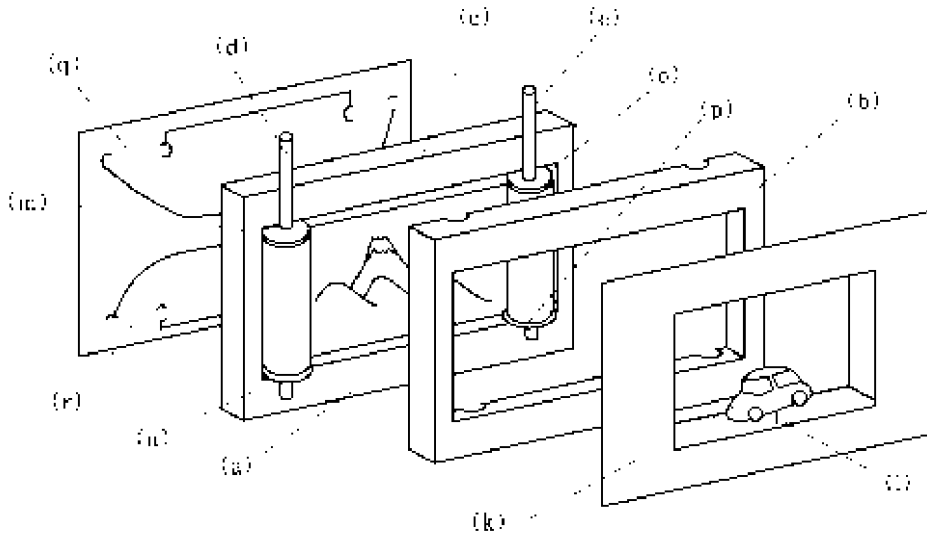
【 補正 対象 項目 名 】 図 3

【 補正 方法 】 変 更

【 補正 の 内 容 】

【 図 3 】

【 図 3 】



【 手続 補正 6 】

【 補正 対象 書類 名 】 図 面

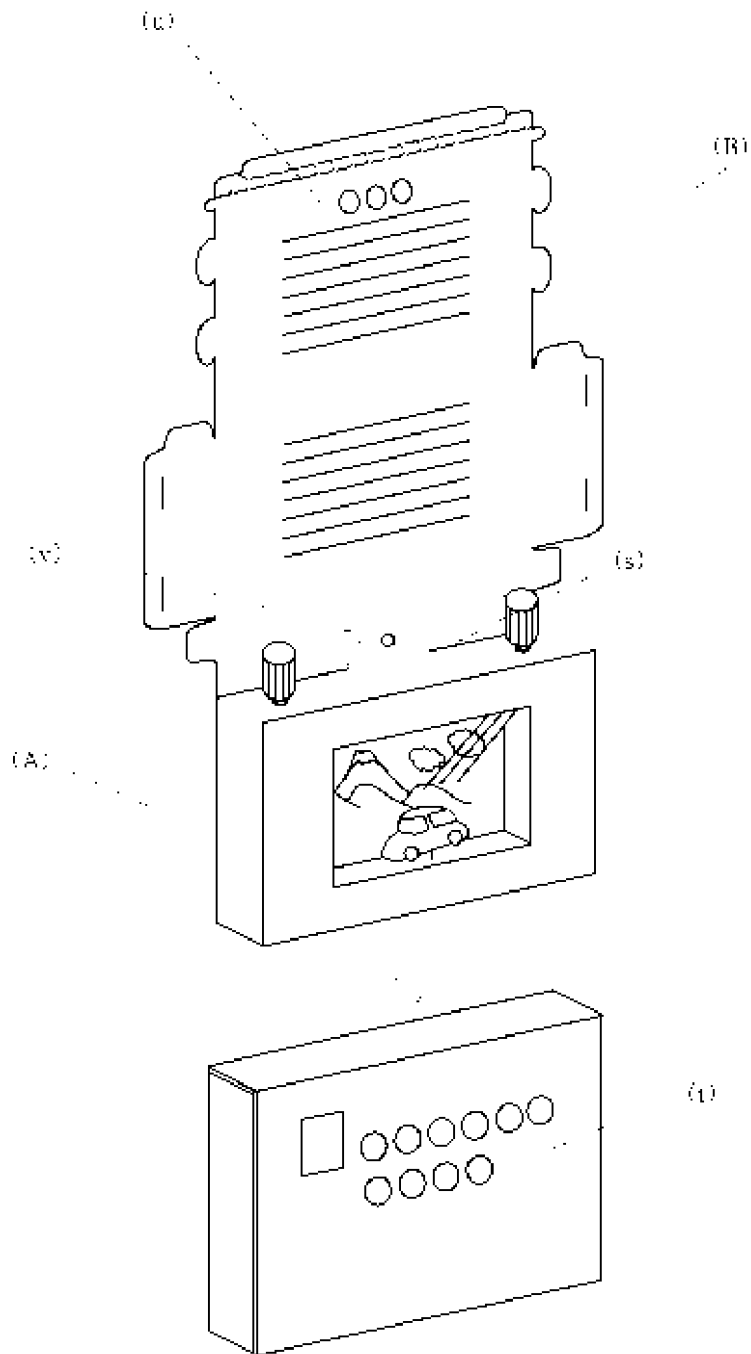
【 補正 対象 項目 名 】 図 4

【 補正 方法 】 変 更

【 補正 の 内 容 】

【 図 4 】

【 図 4 】



【 手続補正 7 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 5

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【図5】

【%】

